

3 小型動力ポンプ購入仕様書

神栖市

第1章. 目的

この仕様書は神栖市が令和3年度に購入する小型動力ポンプについて必要な事項を定めることを目的とする。

第2章. 概要

- 1 小型動力ポンプの技術上の規格を定める省令に合致していること。
- 2 小型動力ポンプはISO9001・14001の認証工場製品であること。

第3章. 提出書類

- 1 小型動力ポンプ納入時に次に掲げる書類を提出すること。
 - (1) 取扱説明書
 - (2) 簡易取扱説明書
 - (3) 消防ポンプ性能試験成績書
 - (4) 検査合格書の写し
 - (5) 材料承認届

第4章. 仕様

- 1 規 格
 - (1) 日本消防検定協会の受託試験合格品であること。
 - (2) B-3級 とする。
- 2 エンジン
 - (1) 2気筒水冷2サイクルガソリン式とする。
 - (2) 総排気量617mL以上とする。
 - (3) 出力30kw以上とする。
 - (4) 無接点(CDI)マグネット点火方式またはC.D.イグニッション式(交互発火式)とする。
 - (5) 分離給油方式とする。
 - (6) インジェクション方式又はキャブレター方式とする。
 - (7) セルスターター式, リコイルスターター式始動方式とする。
 - (8) 排水が無くポンプ周辺や足元を濡らさない安全でクリーンな冷却水循環方式とする。
- 3 ポンプ
 - (1) 1段タービンポンプとする。

4 真空ポンプ

- (1) 無給油式4翼偏心ロータリ真空ポンプ（大型ストレーナ付）とし、ブレード材質は耐久性に優れた PEEK 材または、カーボン素材とすること。

5 自動吸水機能

- (1) 自動／手動の切替スイッチが付いた構造とし、エンジンを始動するだけで、スピード吸水ができ、吸水できない時にはエンジンが自動停止すること。

6 放水弁

- (1) クイックバルブ式（ボールコック）または、オプティバルブ式（ボールコック）とする。

7 計器類

- (1) 夜間の視認性を向上させたランプ内蔵型圧力連成計を使用すること。

8 保安装置

- (1) 空運転や冷却水不足によるエンジンの異常加熱を未然に防ぐ構造とすること。

9 環境性能

- (1) 密封式で電解液補充の必要がないバッテリーを使用すること。
- (2) ポンプに常時接続したままで保管できる自動充電器を装備すること。
- (3) 低騒音及び低排煙に考慮した構造とすること。

10 取り付け

- (1) 積載車部分の台座を現行から新品に交換し、ポンプを取り付けられるよう調整する。

11 その他

- (1) 視認しやすい位置に反射材を使用した「神栖市消防団第〇〇分団」の文字を表示すること。記載文字については次の通りとする。
 - ・神栖市消防団第31分団
 - ・神栖市消防団第32分団
 - ・神栖市消防団第42分団
 - ・神栖市消防団第47分団
 - ・神栖市消防団第53分団
- (2) 表示位置・字体・サイズ等の詳細については当市担当者と協議すること。
- (3) 所有する既存のポンプは当市担当者と十分な協議の上、受注者が処分するものとする。

12 発注台数

5台

1 3 納入場所

- ・ 神栖市消防団第 3 1 分団消防機庫（神栖市知手 7 3-2）
- ・ 神栖市消防団第 3 2 分団消防機庫（神栖市知手中央一丁目 4 7 2 6-9 2）
- ・ 神栖市消防団第 4 2 分団消防機庫（神栖市矢田部 1 0 1 9 3-2）
- ・ 神栖市消防団第 4 7 分団消防機庫（神栖市矢田部 1 4 7 2）
- ・ 神栖市消防団第 5 3 分団消防機庫（神栖市波崎 5 1 8 5-1）

納品場所にて台座の交換及び可搬ポンプの納入を行う。

第 5 章. 納入期日

契約締結の翌日から**令和 4 年 3 月 1 1 日（金）**まで

第 6 章. アフターケア及びメンテナンス

納入後に、分団員への可搬ポンプ操作取扱説明会に協力すること。また、毎年無償のポンプ点検を行いつつ、分団員等への操作及びケアの周知を徹底すること。なお、開催日時及び開催場所は、当市担当者と十分な協議の上決定すること。メンテナンスについては、長期間にわたり適切かつ迅速に対応できる体制が整備されていること。

第 7 章. 附則

- （1）受注者は、本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合には、当市担当者に連絡の協議の上承認または指示を受けるものとする。
- （2）それぞれの小型動力ポンプ納品時には、オイル及び燃料タンクに、燃料油脂類を満量に充填した状態で納品すること。